

令和4年度 水道局技術部組織目標

組織名	水道局技術部	部長	技術部長 >苅 功
組織の目的・方向性	老朽施設の更新需要が増加する中、アセットマネジメント等の手法を活用し、災害に強い水道施設を構築することにより、安全でおいしい水道水を安定的に供給します。		

水道局技術部組織目標

新・新潟市水道事業中長期経営計画に掲げた基本理念「すべてのお客さまに信頼される水道」を実現するため、目指す方向性として掲げた「安全」「強靭」「持続」について、それぞれ指標となる項目を設定しました。

これらの目標に的確に対応するための「人材育成」を継続、強化し、個別具体的な施策を推進することで、お客さま満足度の更なる向上を進めます。

この方針のもと、今年度は、次の4つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 「安全」水安全計画の充実・適切な運用を行います。
- 「強靭」管路施設の計画的更新を実施します。
- 「持続」アセットマネジメントによる適正な資産管理を行い、施設事故ゼロを目指します。
- 「人材育成」高い専門性や現場対応力を有した人材を育成します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	4	達成数	4
今後の方向性	徹底した水質管理や計画的な施設・設備の整備更新、OJT や各種研修を通じた人材育成を行いました。しかし、さる1月の寒波においては、計画断水の決定並びにその回避と、市民の皆さんに多大なるご迷惑並びにご心配をお掛けし、大きく信頼を損なうこととなりました。				
今後の方向性	水安全計画の確実な運用を図り、安全でおいしい水道水の供給に努めるとともに、既存施設の健全性を確認し、優先順位を定め、計画的な施設整備を推進します。 併せて、事故・災害時の情報伝達について、局内だけでなく市長事務部局の協力を得ながら、確実にお客さまに伝わる方法を構築し、信頼回復に努めます。 また、各部門における専門性の強化、現場対応能力向上のため、監督員研修や課内研修を継続して実施するなど、人材育成を図ります。				